

次世代に向けて 何を養うべきか、 目指す方向性 丹羽宇一郎氏

前中華人民共和国駐劬特命全権大使
前伊藤忠商事(株)取締役会長



にわ・ういちろう

1939年名古屋市生まれ。62年名古屋大学法学部を卒業後、伊藤忠商事に入社し、98年社長、2004年会長。10年から12年まで中華人民共和国駐劬特命全権大使。このほか、経済財政諮問会議民間議員、地方分権改革推進委員会委員長などを歴任。著書に『仕事で磨かれる』(文春文庫)、『新・ニッポン開国論』(日経BP)、『負けてたまるか! 若者のための仕事論』(朝日新書)など

駐在大使として超大国の中国と向き合ってきた丹羽さんが、これからの担う若い人たちに、中国で学んだこと、今私たちがすべきことなどを、熱く伝えます。

2014年 佐久間象山塾

幕末の松代藩士で思想家の佐久間象山。豊富な知識と卓越した先見性、世界を見渡す幅広い視野を持った彼のもとには、吉田松陰や勝海舟をはじめ実にあまたの才能が集まりました。そんな象山のような広い視野をもち、世界を舞台に活躍できる人材を地元信州から輩出したい—そんな想いの同塾は、今年は前中国大使の丹羽宇一郎さんと、富士山の世界文化遺産の登録に奔走した渡辺豊博さんを講師に迎えます。志高き若いみなさん! ぜひお聴きください。

富士山から世界を見る

—大きな「夢」と強い「心」を持って難題に挑戦しよう

富士山の世界文化遺産登録に奔走した渡辺さんが、米国、英国、韓国など世界各地のNPOと連携し、環境問題に取り組む経験から、夢を持ち、信念を貫く意味を語ります。

渡辺豊博氏

都留文科大学社会学科教授、NPO法人グラウンドワーク三島専務理事

わたなべ・とよひろ

1950年静岡県三島市生まれ。東京農工大学農学部を卒業後、静岡県庁入庁。農業基盤整備事業などを担当。2007年農学博士号を取得し、早稲田大学、静岡県立大学の客員教授などを経て、08年より都留文科大学社会学科教授。市民活動論や富士山学などを開講している。また本業の傍ら、1992年に三島市の水辺環境再生と改善を目的としたNPO法人グラウンドワーク三島を設立。地域づくりや水辺再生を仕掛ける「まちづくりプロデューサー」として活躍し、富士山の環境問題にも取り組む。著書に『清流の街がよみがえった』(中央法規出版)、『富士山学への招待—NPOが富士山と地域を救う』(春風社)、『失敗しないNPO—グラウンドワーク三島とイギリスに学ぶ』(春風社)など。



2014年(平成26年) **8月9日(土)** 13時開演(開場:12時 終演16時予定)

ホクト文化ホール (長野県県民文化会館) 〒380-0928 長野県長野市若里1-1-3 TEL: 026-226-0008
大ホール JR長野駅下車、東口から徒歩約10分

主催:佐久間象山塾運営委員会(会長:安藤喜久雄) 共催:信濃毎日新聞社 特別協賛:一般財団法人AOKI教育・文化振興財団
後援:国交省北陸信越運輸局、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、長野商工会議所、象山神社、蓮乗寺、長野松代ライオンズクラブ

聴講者募集!
聴講無料 定員2000名
6月2日(月)申し込み開始

申込方法 郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、ハガキまたはFAXでお申し込みください。折り返聴講券をお送りいたします。定員になり次第締め切ります。
申込先 〒381-1231 長野市松代町松代1361(長野商工会議所松代支所内)佐久間象山塾係 宛 TEL:026-278-2534
FAX:026-278-2554